矢口里菜子

Rinako Yaguchi

チェロ・リサイタル

ピアノ：大伏啓太



Program

ヤナーチェク
おとぎ話

カサド
無伴奏チェロ組曲

マルティヌー
ロッシーニの主題による変奏曲 H.290

ベートーヴェン
モーツァルト『魔笛』の「娘か女か」の
主題による12の変奏曲 ヘ長調 Op. 66

グリーグ
チェロ・ソナタ ホ短調 Op.36

Cello Recital

2027
1.16 SAT
14：00開演
［13：30開場］

電気文化会館ザ・コンサートホール

一般 3,000円　ペア 5,000円（全自由席・税込）
※ペア席はアイ・チケットのみ取扱い。

©平舘平

〔主催・お問合せ〕クラシック名古屋 052-678-5310　〔企画制作〕福丸音楽舎
〔プレイガイド〕アイ・チケット 0570-00-5310 https://clanago.com/i-ticket
チケットぴあ https://t.pia.jp　ローソンチケット https://l-tike.com/
芸文プレイガイド 052-972-0430　栄プレチケ92 052-953-0777

※未就学児のご入場はご遠慮ください。　※やむを得ない事情により公演内容が変更になる場合がございます。ご了承ください。

Rinako Yaguchi Cello Recital

「心響絢爛」— 矢口里菜子 チェロ・リサイタル

「The 4 Players Tokyo」の一員として、
これまで名古屋の音楽ファンの皆様と熱いステージを重ねてきたチェロ奏者・矢口里菜子。
その豊かな才能と情熱的な演奏が、待望のソロ・リサイタルで新たな花を咲かせます。

まだ彼女のソロの音色に触れたことのない方や、クラシック音楽に少しだけ触れてみたい方へ——。
今回は、チェロの魅力がたっぷり詰まった親しみやすくも美しい名曲の数々を厳選してお届けします。
民話のファンタジーを描く小品から、華麗な変奏曲、そして北欧ロマン溢れるドラマチックなソナタまで。
チェロという楽器が持つ深く温かな響きが、聴き手をさまざまな情景へと優しく誘います。

これまでの出会いが紡ぎ出す、極上の音楽の旅。
一音一音が心に響く、特別な休日午後のひとときをぜひ会場でお楽しみください。



チェロ
矢口 里菜子 Rinako Yaguchi, Cello

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学を経て、カール・マリア・フォン・ウェーバー・ドレスデン音楽大学にて研鑽を積む。第31回霧島国際音楽祭賞、第10回ビバホールチェロコンクール第1位ほか入賞多数。チェロを馬場省一、山崎伸子、宮城健、石坂団十郎の各氏に師事。小澤征爾音楽塾に参加。ソリストとして国内外の楽団と共演。山形交響楽団定期演奏会での広上淳一氏との共演はBSテレ東「エンター・ザ・ミュージック」で放送され反響を呼んだ。同番組発のナビゲーターで指揮者の藤岡幸夫氏プロデュースによる弦楽四重奏団「The 4 Players Tokyo」メンバーとして各楽団のトッププレイヤーとともに活動するほか、ピアニスト舘野泉氏と共演を重ね、近年では紀尾井ホールにてデュオ・リサイタルを行った。2019-2026年 山形交響楽団首席チェロ奏者。



ピアノ
大伏 啓太 Keita Obushi, Piano

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学を経て、東京藝術大学大学院修士課程を修了。全日本学生音楽コンクールピアノ部門高校の部全国大会第1位、日本音楽コンクールピアノ部門第3位、2015年ピアナーレ国際コンクール（ドイツ）優勝など、国内外のコンクールで優勝、入賞を重ねるほか、室内楽奏者としても共演者からの絶大な信頼を得ており、著名な演奏家との共演は多岐にわたる。
ソロCD《FANTASIE》が2018年7月に、またチェリスト佐藤晴真氏とのCD《The Senses~ブラームス作品集》が2020年秋に、それぞれリリースされている。東京藝術大学、東京音楽大学においてそれぞれ講師を歴任し、2017年より桐朋学園大学にて教鞭を執る。桐朋学園附属「子供のための音楽教室」仙川教室講師を務めるほか、ピティナ・ステップアドヴァイザー、学生音楽コンクール、クラシック音楽コンクールの審査員を務めるなど、演奏活動の傍ら後進の指導にも精力的にあたる。